

専門看護師



大森 和美

活動分野：がん看護

患者・家族一人ひとりがかけがえのない存在であるため「そのひとらしさを大切に」思いやりを持って寄り添う看護を目指してサポートさせていただきます。

また、患者・家族に最も近い存在であり続け、出会いを大切に、病院から地域へ看護を繋ぐ「架け橋」になれるように努めています。いつでもご相談ください。

斉藤 志織

活動分野：小児看護

入院中や地域での生活において高度医療や治療を必要としながらも、その子らしく成長発達し、家族と一緒に生活できることを目指し日々活動しています。小児看護の専門として、「子どもの権利」を守り、子どもとその家族にとっての最善を考え、子どもやそのご家族の思いに寄り添い、病気を抱えながらもそれをその子の生活の一部として成長発達できるよう、保健・福祉・教育に関わる多職種と協働し支援していきたいと考えています。

認定看護師

笠井 有希

活動分野：救急看護

「ひとりでも多くの救える命を救い、生を支える」ことを目的として、救急患者さんご家族の方々のケアを専門的に行っています。多種多様化する救急医療のニーズに応え、地域の方々に安心して信頼される救急医療を提供したいと思っています。

当施設の職員全員が、緊急事態に対応できる知識と技術を指導し、迅速かつ的確な判断力と実践力を備えた人材の育成など教育活動も担い、救急看護の質の向上を目指しています。



貧川 雄介

上野 友香



平家 歩美

活動分野：クリティカルケア

私たちは、特定行為を実践しながら、生命の危機状態にある患者さんやご家族に対し、あらゆる場面で重症化予防や早期回復の支援に取り組んでいます。また、退院後の生活を見据えて、多職種と連携し、安心・安全で質の高い看護の提供に努めています。

活動分野：小児救急看護

上甲 貴江波

木下 笑香

子どもの急な体調変化に的確に対応し、不安を抱えるお子様とご家族に寄り添いながら日々ケアを行っています。またお子様の健やかな成長発達のため、ご家族への育児支援、ホームケア指導や事故予防に関する指導なども行っています。お子様とご家族が地域で安全に安心して過ごせるよう、多職種や地域機関との連携をサポートしながら、チームで取り組んで行きたいと思っています。

活動分野：新生児集中ケア

植田 明子

センターには両手の中に収まってしまいそうな小さな赤ちゃんや、いろいろな病気を持った赤ちゃんが入院されています。赤ちゃんに接していると1人1人の生命の重みを感じます。授かった命をご両親と共に優しく育み、療育環境を整え、赤ちゃんに必要なケアを考えながら、一緒に行っていきたいと思っています。

活動分野：手術看護

中西 恵子

伊藤 奈美

術前外来でのリスク評価や不安軽減、術後疼痛管理を通して、患者さんが安心して周術期を過ごせるよう支援しています。安全な手術環境の提供はもちろん、合併症予防や早期離床の促進にも努めています。スタッフと協力しながら、質の高い周術期看護を実践し、チームで支え合いながら患者さん一人ひとりに寄り添う手術看護をこれからも大切にしていきたいです。

活動分野：感染管理

多田 裕貴

竹内 哲也

宮本 良

患者さんや職員を感染から守るため、感染対策の実践支援に取り組んでいます。サーベイランスや教育活動を通じて知識と技術を高め、職員の行動変容を促し、医療関連感染の減少と患者満足度の向上を図り、安心して医療を受けられる体制を目指しています。さらに現場の声を反映し、チーム医療の中で感染対策を日常業務として根づかせています。他職種と協働して、組織全体で感染予防文化の定着と体制の持続的な強化に努めています。

活動分野：皮膚・排泄ケア

石橋 千代美

西原 敦子

妹尾 友理恵

創傷（褥瘡など）・ストーマ・失禁といった皮膚や排泄に関わる問題を抱える患者さんのケアを専門的に行っています。患者さんに合わせた予防的スキンケアや治癒促進のケアに取り組んでいます。また、ストーマを造設し生活する人に対して、一人ひとりの状態に合わせたケアを多職種および地域機関と連携して提供し、療養生活を支援しています。

井上 智恵



角本 こずえ

信安 早季



西本 麻衣子

活動分野：緩和ケア

緩和ケアとは、痛みやつらさ、気持ちの不安などを和らげて、その人らしく過ごせるようにお手伝いするケアのことです。がんだけでなく、色々な病気の方が対象となります。からだのつらさだけでなく、気持ちや生活のこと、ご家族の不安にも寄り添って支えていきます。

活動分野：がん化学療法看護

加登岡 紗矢佳

患者さんが安全に安心して治療を受けて頂けるように取り組み、治療による副作用を確認しながら、からだやこころの辛さが少しでも和らぐようにお手伝いします。

秋元 敬子

治療開始から継続して関わらせて頂き、安心して入院生活を過ごされ、退院後も自分らしい生活ができるように、他職種と協同し、患者さん・ご家族を支えていきます。

活動分野：糖尿病看護

中村 麻里子

糖尿病看護認定看護師は年代や急性期・慢性期を問わず、様々な糖尿病患者さんとそのご家族に寄り添ったケアを行っています。食事・運動・お薬のこと、フットケアなど生活全般についてご相談に応じます。

活動分野：摂食・嚥下障害看護

藤田 百合子

摂食・嚥下障害は、安全に食べる事や飲むことが難しくなることです。病気や加齢など原因は様々で、どの年代にも起こり得るものです。その結果、窒息や誤嚥性肺炎、脱水や栄養障害を招き、私たちが生きていく上での楽しみや生きがいでもある「食べること」が難しくなってきます。患者さんやご家族の「食べたい」「食べてほしい」思いに寄り添い、安全に美味しく食べられることを目標に活動しています

尾門 愛子

活動分野：認知症看護

大西 奈緒

認知症看護とは、認知機能が低下することで日常生活が難しくなる方に、その人らしく安心して過ごせるよう支援する看護です。

「自分でできる」「自分で選ぶ」を大切に、その人の尊厳を守りながら、生活を支えます。介護する方のご負担を軽減し、安心して生活を続けられる支援をします。



城崎 裕美

活動分野：精神科看護

精神科看護は精神疾患の方に対するケアはもちろん、身体的な治療経過の中で生じる不安や気分の落ちこみなどに対しても支援を行います。入院による環境の変化や病状により、こころのバランスを崩すことは珍しいことではありません。患者さん・ご家族が安心して治療に向き合えるようサポートしてまいります。



杉町 英子



山崎 綾乃

活動分野：慢性・心不全看護

心不全とは、心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。症状の悪化や軽快を繰り返し、生活のしづらさを感じやすい特徴があります。入院中に日々の生活を振り返り、悪化する原因を明らかにし患者さんやご家族の意向を尊重し、生活の質改善に向けて一緒に考えていきたいと思っています。身体的な症状や日常生活での悩みや困りごとがあれば、いつでもご相談下さい。

専門・認定看護師 2026 年 3 月末 現在 30 名

特定行為研修修了者 6 名